

イベント&情報

エントランスホールでのコンサートや名画上映会をはじめ、館内のさまざまな空間を使って有料、無料のイベントを多彩に展開します。

ミュージアムコンサート

美術館の調べ

●6月4日(土)

山内瑠子 チェロリサイタル



<演奏曲目> シューベルト「アルペジオーソナタ第1楽章」カサド「愛の言葉」ほか
<出演者からのひと言> 主にロマン派の演奏者用に作曲されたチェロの名曲を取り上げました。豊かな響きをもつチェロの魅力をお伝え出来ればと思います。(13歳よりチェロを始める。県立西宮高校音楽科卒。現在、京都市立芸大4回生) ◎多川響子(ピアノ)

エントランスホールにて 14:00~ 無料

美術館の調べ

●6月11日(土)

伊藤憲孝 ピアノリサイタル



<演奏曲目> リスト「ピアノソナタ短調」ベートーヴェン「リスト編「交響曲第7番・第2楽章」」ほか
<出演者からのひと言> 生誕200年を迎えたリストの作品を集めてみました。皆さんとともに音楽を分かちあえることを、心より楽しみにしております。(ベルリン音大卒。ヴァレンティノ国際コンクール1位。エリザベト音大・福山平成大講師) エントランスホールにて 14:00~ 無料

世界の音楽

●6月12日(日)

阿部真也と仲間達 室内楽コンサート in 神戸
~ドイツの音に魅せられて~



<演奏曲目> プラムス「アルト、ヴィオラとピアノのための『2つの歌』」R. シュトラウス「あした」「高鳴る胸」ほか
<出演者からのひと言> ドイツの音に魅せられて~私達が魅せられたドイツ人作曲家達の想い、愛とは...シリーズ初の関西公演です。どうぞお楽しみ下さい。◎阿部真也(ヴァイオリン、ヴィオラ。サンフランシスコ音楽院修了。エドワードサイド音楽院ベツレヘム校客員教授) ◎鈴木賀子(アルト。東京芸大大学院修了。日本初演のシューベルト「八長調ミサ」でソロデビュー後、主にオラトリオを中心に活躍) ◎大室晃子(ピアノ。東京芸大大学院、シュトゥットガルト音大大学院修了。現在、東京芸大非常勤講師) ◎田中郷子(ソプラノ。大阪音大卒。神戸大大学院修了。現在、県立西宮高校非常勤講師) アトリエにて 14:00~ 3,000円



エントランスホールにて 14:00~ 3,000円

美術館の調べ

●6月18日(土)

中村圭介 ピアノの時間



<演奏曲目> ショパン「エチュード「蝶々」」近藤浩平「アトリエの古い画帳より」ほか
<出演者からのひと言> ロマン派の作曲家の作品と、友人の作曲家・近藤浩平さんの、美術館にちなんだ作品を演奏します。午後のひと時を楽しんで下さい。(ハノーファー音楽演劇大学演奏科課程に在籍中。文化庁新進芸術家海外研修制度研修生、野村国際文化財団奨学生) エントランスホールにて 14:00~ 無料

世界の音楽

●6月19日(日)

いのちのしま ~古縁音紡~



<演奏曲目> 奄美古唄「おぼくり〜ええうみ/台湾の子守唄「嬰仔乖」ほか
<出演者からのひと言> 島々の歌は私達のルーツ。私達にいのちの起源を伝え続けています。奄美大島の唄者・朝崎郁恵さんをお迎えして、台湾出身の李浩麗、淡路島出身のえま&慧奏の演奏でお届けします。◎朝崎郁恵(国内外で数多くの舞台を踏んでいる奄美島唄の唄者) ◎李浩麗(台湾籍歌手。クラシックをはじめ中国民謡などを様々な民族楽器の奏者と共演) ◎えま&慧奏(歌と二胡や月弓などの弓奏楽器、ピアノ等で多くのオリジナル曲を生み出しているユニット) ◎岡野裕和(コントラス。シャンソン、民族音楽、ジャズなど幅広いジャンルで活躍)

ミュージアムホールにて 14:30~ 前売3,000円、当日3,500円

美術館の調べ

●6月25日(土)

岩城吉成 レクチャーコンサート

~島唄、三線って何?~
<演奏曲目> 「安里屋ユンタ」「芭蕉布」「涙そうそう」ほか
<出演者からのひと言> あなたに見せたい青い海、青い空。風に耳を澄ませば島唄がきこえてくる。南の風を感じてください。(野村流古典音楽保存会の一員として沖縄古典音楽、沖縄民謡、奄美民謡に45年間携わる)。ほかに ◎幸山政芳 ◎勝明義 ◎谷口和行らが出演。アトリエにて 14:00~ 無料

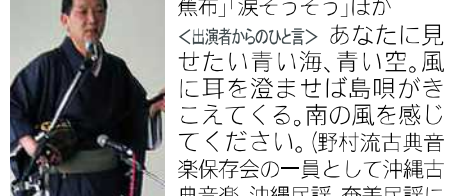
美術館の調べ

●6月26日(日)

四季シリーズコンサート <春>

●6月26日(日)

フランツ・リスト ~愛の夢~



<演奏曲目> リスト「愛の夢」「祝祭パロネーズ」「ハンガリア狂詩曲」ほか
<出演者からのひと言> ことし生誕200年を迎えたリストの作品を、いろいろな角度からお楽しみいただければと思います。◎前田多津子、角倉章子、鈴木幸恵(ピアノ。全員、武蔵野音大卒) ◎村上郁子(マリンバ。武蔵野音大卒) ◎山本典子(メゾソプラノ。大阪音大卒) アトリエにて 15:00~ 2,000円

四季シリーズコンサート <春>

●6月26日(日)

フランツ・リスト ~愛の夢~



エントランスホールにて 14:00~ 3,000円

美術館の調べ

●7月2日(土)

三浦夏実 ピアノリサイタル

<演奏曲目> リスト「ため息」「スペイン狂詩曲」/ショパン「ノクターン」ほか
<出演者からのひと言> 生誕200年を記念してピアノの魔術師リストと、同時代を生きたピアノの詩人ショパンの名曲をお楽しみください。(神戸女学院大学院を首席で修了。第9回K O B E 国際学生音楽コンクール1位、第18回宝塚ベガ音楽コンクール3位) エントランスホールにて 14:00~ 無料



美術館の調べ

●7月16日(土)

金山麻美 フルトリサイタル



<演奏曲目> シャミナーデ「コンチェルティーノ」/ライネッケ「フルート協奏曲」ほか
<出演者からのひと言> オペラの音楽をフルートで、そしてドイツ・ロマン派を生きたライネッケならではの美しくメランコリックな世界をお楽しみください。(県立西宮高校音楽科卒。現在、大阪教育大4回生) ◎神田麻帆(ピアノ) エントランスホールにて 14:00~ 無料

美術館の調べ

●7月30日(土)

ダンスデュオ・レクチャーコンサート

~インド舞踊の魅力~



<上演演目> 「アララム」「キールナム」「パダム」ほか
<出演者からのひと言> 南インド古典舞踊の魅力をお届けいたします。各地の風景なども交えながら、インドの魅力をお楽しみください。◎大谷紀美子(旧マドラス市カラークシェトラ芸術学校でインド舞踊を基礎から学び、当地の舞踊家夫妻等のもとで研鑽を積む。国内はもとより米英でも公演。現在、相愛大客員教授) ◎ルクミニ・ナオコ(98年からこの道に志し、南インドの舞踊学校に留学。現在は渡印を重ねながら公演活動や指導に活躍中) アトリエにて 14:00~ 無料

エントランスホールにて 14:00~ 無料

舞台芸術

落語

●6月5日(日)

県美亭ワンコイン寄席V

~落語に出てくる講釈の断(はなし)~



<上演演目> 桂小鯛「子ほめ」、桂阿か枝「くっしやみ講釈」
<出演者からのひと言> ワンコイン寄席も、はやら回目。落語を聞くことで、他の芸能のことも知ることも出来ます。今回は講釈の出でくる断を聞いていただきます。◎桂小鯛(倉敷市出身。平成19年、桂都丸に入門。「とま都」を名乗る。同22年に師匠都丸が「塩鯛」を襲名したのに伴い「小鯛」に改名) ◎桂阿か枝(明石市出身。平成8年、五代目桂文枝の最後の弟子として入門。同21年の「なにわ芸術祭」で新人賞受賞) アトリエにて 14:00~ 500円



シネマサロン

KEN-Vi 名画サロン

「モンパルナスの灯」

●6月10日(金)・11日(土)

第一次大戦後のモンパルナスに、若き天才画家モディリアーニの苦悩する姿があった。彼は世間の無理解から酒や麻薬におぼれ肺病に冒されていた。何とか逆境からはい上がるうとする彼をわずかな理解者が支えるが、そ

